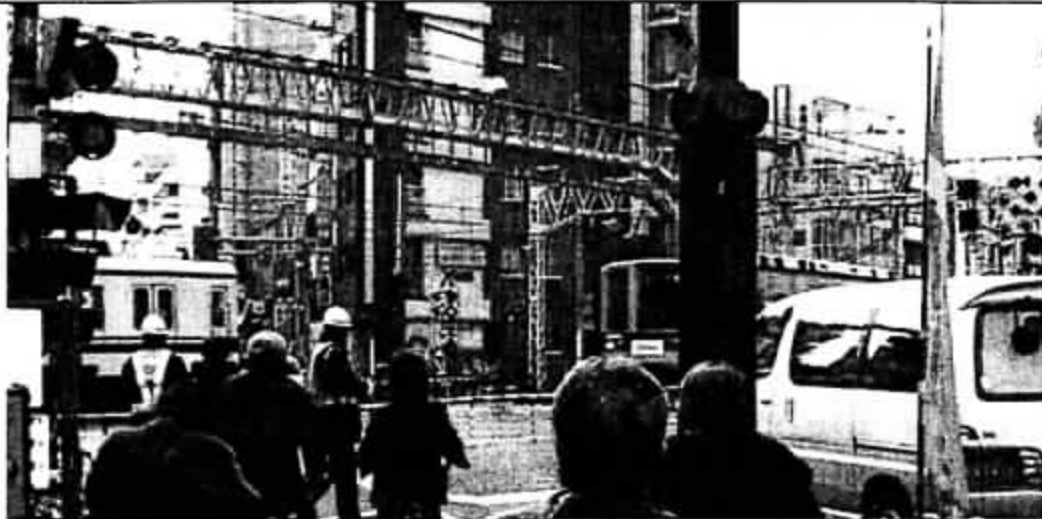


竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会ニュース

竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会事務局 足立区都市整備部市街地整備・立体化推進室立体化担当 電話 3880-5484 平成19年3月15日発行

第4号

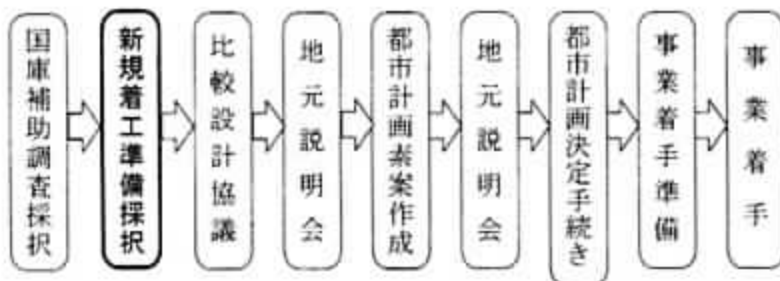
竹ノ塚駅付近の鉄道高架化が平成19年度新規着工準備箇所として内示されました！



昨年末発表されました平成19年度の政府予算案の中で、連続立体交差事業の新規着工準備箇所として竹ノ塚駅付近が位置付けられました。

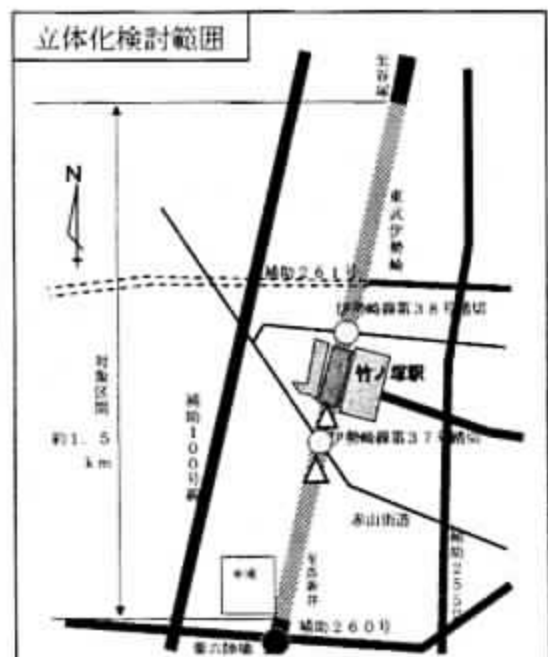
新規着工準備箇所として採択されると、いよいよ事業化に向けた準備期間に入ります。

新規着工準備採択から事業着手までの流れは、次のとおりです。事業着手までは、他の事例をみても最短でも概ね5年程度かかる見込みですが、一日も早い事業化に向けて精力的に進めていきます。



《概要》

施行者	足立区
事業箇所	東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近
延長	約1.5km
事業費	約500億円



第2回定期大会を開催しました！



会長挨拶をする鈴木区長

平成18年9月26日に竹ノ塚地域学習センターホールで約300名の方々の参加を得て竹ノ塚駅付近鉄道高架化促進連絡協議会の第2回定期大会を開催しました。

当日は、事故で亡くなられた2名の方に黙禱を捧げた後、副会長の挨拶で開会し、会長挨拶、来賓挨拶のあと、役員及びご来賓の方々をご紹介しました。

その後、事務局から結成大会以降の経過報告を行った後、結成大会以降に新たに構成員として加入した団体の代表者をご紹介しました。

次に、竹ノ塚駅東西地域の代表者から、鉄道高架化への切実な願いについて意見発表しました。

つづいて、活動計画、大会決議を発表し、満場一致で承認されました。最後に、副会長の挨拶と鉄道立体化へのシュプレヒコールを行い、閉会しました。

協議会は、今後さらに構成員を拡大しながら、竹ノ塚駅付近の鉄道高架化の早期実現を目指して活動していきます。



平成19年2月1日 横山東京都副知事に要望書を手渡す鈴木会長



平成19年2月5日 冬柴国土交通大臣に要望書を手渡す鈴木会長